

# 小学校英語教育の早期化・教科化に対応した取組

資料2-2

	2016(H28) 小学校学習指導要領 告示	2017(H29) 学習指導要領解説配付予定	2018(H30) 新学習指導要領 先行実施	2019 (H31)	2020(H32) 新学習指導要領 完全実施
国 文部科学省 学習指導要領 改訂に係る動き	H29.2 年間指導計画素案 児童冊子、指導書サンプ ル (各学年1単元分)を配付 ・短時間学習等のカリキュラム 編成のモデルを国が提示予定 (児童冊子:文科省作成の教材)	H29.6 年間指導計画例(4学年分) 学習指導案例、児童冊子、指導書(5,6年) 研修用資料を配付 H29.12 完成版発送(5,6年) H30.1 学習指導事例、児童冊子、指導書(3,4年)配 付 H30.3 完成版送付	文科省の配付教材による 先行実施が開始 (県内公立小221校が予 定)	先行 実施 期間	検定教科書による 外国語科の実施

## モデル地域での研究→成果を県全域に普及(次期学習指導要領に対応した系統的な英語教育の推進)

小中高系統的  
英語教育推進事業

英語教育パイオ  
ニアプロジェクト

小中高連携の在り方  
拠点地域間での授業公開

モデル地域内の小中高連携の在り方  
授業を全県に公開  
各市町の全加配教員が授業研究会に参加

モデル地域内の小中高の連携を研究  
県下全小中高に授業公開

## 指導法・カリキュラムの研究(文科省の教材に対応した指導事例やCAN-DOリスト例の配付)

小中高系統的  
英語教育推進事業

文部科学省配付の児童冊子、年間指導計画等にもとづく、指導事例の作成  
国のCAN-DOモデルをもとにした、県独自のCAN-DOリスト作成・配付

現場で先行実施、完全実施に対応できるように配付

## 成果の普及

## 各市町で中心となる教員を育成 → 市町の各小学校に波及(各校外国語教育の中心となる教員を育成)

英語教育パイオ  
ニアプロジェクト

小学校英語教育未  
来創生プロジェクト

英語教員スキル  
アップ事業

各市町の研究推進校に加配教員を配置し、外国語教育を実践・推進  
イングリッシュシャワーに参加

各市町に加配を配置する  
ことで、外国語教育を推進

市町から推薦された現職小学校教員が、2年間で中学校外国語2種免を取得  
免許を取得後は、各市町の小学校外国語教育推進の中心となる。

免許取得に関する事業が継続される場合は、さらに  
プロジェクトの継続を検討(文科省の動向による)

先行実施までに、350名  
以上の免許保有者を確保

小学校英語科指導力向上研修(英語教育推進リーダーによる伝達講習を含む)  
悉皆研修(各小学校から参加し、受講した内容を生かした授業実践による校内研修を実施)

悉皆研修により、各小学校  
の推進役を育成

